

丸山健二文学賞

<http://maruyamakenji-juku.jp/bungakusyo.html>

応募作品受付中

文学賞開催宣言 (抜粋)

文学は芸能ではない。従って文学賞がお祭り騒ぎであってはならない。
安っぽく、子どもっぽいナルシズムに毒され、それをよしとする
多くの甘ったれた文学ファンたちによって支えられたものではない、
これぞ本物と言える文学への道筋をこのあたりでつけようではないか。
そのきっかけとなり、入り口となる文学賞を設けることにした。
既成の文学賞の真逆を行えばいいと考え、その通りにした。
本物の文学は死んでしまったわけではない。
まだ手つかずの文学の鉱脈が無尽に残されていて、
掘れるものなら掘ってみると挑発しつつけているのだ。
権威の臭いを限界まで抑制した、お祭り騒ぎとはまったく無縁な、
かなりハードルの高いこの文学賞に、食べてゆかれないことを百も承知で、
果敢に挑んでもらいたい。
小説家にはあるまじき、かなり柄の悪いもうひとりの私が、
先ほどからさかんにこんな言葉を発している。
「さあ、かかってこいや！」

選考者・丸山健二

【選考者】丸山健二

※選考者である丸山健二氏がすべての作品を読みます。

・選考者からの言葉

- 1、最初の一行で引き込まなければ最後まで読みません。
- 2、会話で説明するような件（くだり）があった場合、中断して破棄します。
- 3、ナルシズムな作品は、文章が良くても拒否します。

【応募規定】

- ・募集対象：小説のみ（※未発表の作品に限ります）
- ・枚数規定：400字詰原稿用紙300～350枚（パソコンの場合は各頁40字40行、A4の紙に縦書きで印字して下さい。これで400字詰原稿用紙4枚とカウントします。原稿は綴じずにダブルクリップで留め、各頁にノンブル（頁番号）を必ず入れて下さい）。
- 枚数規定内であれば、短編集でも可。但し、1作品あたり下記のエントリー費が必要となりますのでご注意ください。
- ・応募資格：プロ、アマその他の資格を問いません。
- ・エントリー費：1作品5,000円（税込）
- ・応募締切：2019年12月31日
- ・発表：随時。選考の経過、選評は一切公表しません。
- ・受賞作品は柏艚舎から刊行されます。
- ・その他：
 - 1、選考委員長である丸山健二氏がすべての作品を読みます。
 - 2、応募作品は一切返却致しません。必ず控えのコピーをお取りください。
 - 3、受賞作が盗作や発表済みの作品だった場合、即取り消しとなります。

【応募手続き】

- 1、応募の意志がある方は、住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号・応募作品数をメール、もしくはハガキに明記のうえ、丸山健二文学賞事務局へお送りください。
- 2、事務局からエントリーシートを郵送致します。
- 3、エントリー費のお振り込み手続き後、郵送の場合はエントリーシートを同封のうえ、メールの場合はエントリーシートの内容をメール本文に記載のうえ、原稿をお送りください。
- 4、エントリーシートがない作品につきましては、選考から除外させていただきますので、あらかじめご了承ください。
- 5、応募に関する個人情報は、エントリーシート等の送付、賞の発表・連絡以外には利用いたしません。

【応募先】

〒060-0002 札幌市中央区北2条西3丁目1番 タケサトビル6階
柏艚舎 丸山健二文学賞事務局
※メールでも受け付けています。y-kachi@hakurosy.com
(メールの場合はタイトルを必ず「丸山健二文学賞応募」として下さい)

【詳細】下記ホームページをご覧ください。

<http://maruyamakenji-juku.jp/bungakusyo.html>